

よねさとづくり通信

No.169

よねさとづくり協議会
令和6年3月1日発行

「ながら見守り」から「瞬間ボランティア」へ

1月18日に防犯ボランティア活動協議会が開催され、その中で、従来から行っている児童の下校時のパトロール計画の話以外に、地域での身近な防犯活動が提起されました。

子どもたちを犯罪や交通事故から守ることはもちろんですが、近年は、特殊詐欺の被害者になる高齢者が増えており、認知症の方で行方不明になり捜索される事例も増えています。

町内会役員になった特定の人だけがそうした人たちを見守る活動を担うのではなく、みんなで見守ることが求められています。散歩しながら、農作業しながらなど無理のない範囲で誰でもできる「ながら見守り」を改めて広く呼び掛ける必要性を理解しました。

また、「瞬間ボランティア」を呼びかける自治体（東京都世田谷区など）もあります。困っていそうな人に何かしたいと思っても、恥ずかしさから一歩踏み出すのをためらいがちですが、ボランティアと思えば、自然に瞬間的に行動ができるので、皆でやりましょうということです。見守りで「あれ?」と思ったら、一歩踏み出してみましょう。

*** 3月7日（木）18時半から、各町内会の防犯委員の皆さんに対する研修会を開催予定です。**



町内会活性化への提案を実現へ

昨年夏に検討委員会を設置し、町内会活性化に向けて検討していましたが、具体的な提案がまとまり、2月11日開催の区長部会で報告されました。



<提案内容>

「コミュニケーションあふれる町内会」を目標に

- ① 集まる機会や場を
 - ・ 地区では、定期的に公民館前広場で「軽トラ市」開催
 - ・ 各町内会では、集会所をもっと利用しよう!
- ② 異世代のイベントを
 - ・ 既存のイベント・行事に子どもたちを巻き込もう!
 - ・ 若い世代がやりたいイベントを募り、実現しよう!

地区としての取組みについては、令和6年度事業の検討に反映させる予定です。

各町内会では、集会所の鍵の扱いが異なりますが、利用しやすくなるよう、他町内会の例を参考にしていきたいかがでしょうか。

不法投棄を見つけたら

廃棄物不法投棄監視員が1月から原則2年間の任期で市から委嘱されましたので、1月20日に業務内容の確認など説明会を開催しました。

毎月異状の有無を市役所に報告していただいておりますが、春には不法投棄の発見が増える傾向があるそうです。壊れた冷蔵庫や農機具等、袋に入ったゴミなどが投棄されているのを目撃されたら、近くの監視員にお知らせください。

監視員の皆さんです



町内会	氏名（敬称略）
越路	渡辺嗣夫
久末	山本孝明
古郡家	山根章二
美和	植田昌人
長砂	岡 博俊
東大路	浦田敏夫
中大路	山崎昭弘
西大路	田中隆文
雲山南	井上 明
東雲山	佐々木敏一
雲山中央	船越明宏

七谷池のハザードマップづくり

総貯水量23万4千m³と東部地区で2番目に大きい農業用ため池である七谷池（久末）の改修工事も本年度末には3年間の工事期間を終え、完成します。

完成を前にした2月17日に、万が一決壊した際に大きな被害が生じる久末と古郡家の区長や地区の防災関係者計8名に対して、市農村整備課担当より、ため池ハザードマップ（災害被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの）の説明がありました。

地震や大雨でため池が決壊したら大量の水はどうか、マップの説明の後は、

- ①どこへ逃げるか？
- ②どう避難するか？
- ③連絡体制は？

参加者がマップを前に話し合い、考えました。これらのことは現地に住んでいる人でなければ考えられません。

集落の皆さんが安全に避難するため、どうしたら早く発見し、皆さんにどうやって速やかに知らせるか。早速、このハザードマップを活用した情報伝達訓練や避難訓練などを行うことが求められています。

地震や水害に備えた体制づくり

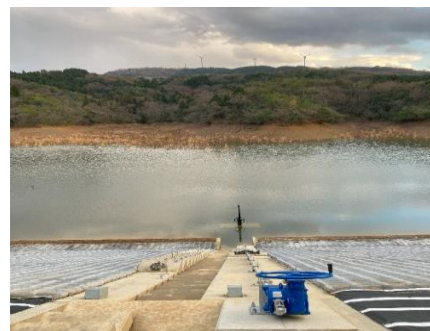
1月28日に自主防災会連絡協議会では各町内会の代表者の顔合わせが行われました。災害時に対応を総括する区長ではなく、防災活動のリーダーの役割をもつ皆さんにより、今後の具体的な準備や訓練など連携を密にしていくためのものです。

町内会で防災活動を行える体制を確立すること、実態を把握するためまずは集落内での点検を行うことの必要性について、意見が交わされました。

地区全体としての取組みについても4月の総会までに固めていく予定です。

各町内会の防災関係代表者の皆さんです

町内会	氏名（敬称略）
越路	植垣 誠
久末	奥田一雄
古郡家	西川 修
美和	山田 滋
長砂	平野和秀
東大路	松本耕季
中大路	山崎 節
西大路	中島健一
雲山南	相賀悦子
東雲山	大倉 健
雲山中央	伊田泰輔



堤より空山を望む（1月時点）



ハザードマップを前に話し合い

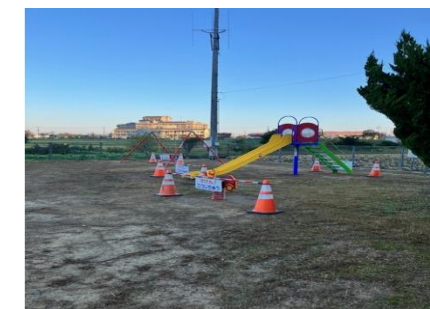
町内会だより ～西大路～

西大路は20戸ほどのこじんまりとした集落です。最近のトピックとしては、現在、市道の歩道拡幅事業などを行っており、めったに見られない家引きによる公民館の移転や作業場などの新築、公園遊具の更新など環境整備を進めています。

令和6年には歩道が広がる予定で、これまで不在であった小学校在学児童の予備軍（園児）が集落で増えつつある中、子どもたちや住民が安心して通行できる環境が整うものと期待しています。一方見通しが良くなることから、通行車両の速度が速くなることを懸念しており、米里地区の皆様への安全運転へのご協力をお願いしたいと思います。（西大路自治会長 山根寿彦）



公民館の家引き（昨年10月）



更新された公園遊具